

## SilkPerformer 9.0

---



SOA Edition リリース  
ノート

**Micro Focus**  
575 Anton Blvd., Suite 510  
Costa Mesa, CA 92626

Copyright © 2012 Micro Focus. All rights reserved. SilkPerformer は Borland Software Corporation に由来する成果物を含んでいます, Copyright © 2012 Borland Software Corporation (a Micro Focus company).

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ、及びその他は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2012-03-14

# 目次

<b>SilkPerformer 9.0 リリース ノート</b> .....	<b>4</b>
<b>システム要件</b> .....	<b>5</b>
<b>インストール</b> .....	<b>7</b>
<b>SilkPerformer 9.0 の新機能</b> .....	<b>8</b>
Java Over HTTP のサポート .....	8
改善されたワークフローと入門ガイド .....	8
すぐに使えるヘルプ .....	8
ユーザー アカウント制御 (UAC) への完全な準拠 .....	9
使用技術の更新 .....	9
ユーザビリティ機能の強化 .....	9
<b>SilkPerformer の既知の問題</b> .....	<b>11</b>
SilkPerformer に関する一般的な問題 .....	11
Performance Explorer の問題 .....	12
TrueLog Explorer の問題 .....	13
Web の問題 .....	14
<b>解決済みの問題</b> .....	<b>16</b>
<b>更新と SupportLine</b> .....	<b>20</b>
Micro Focus へのお問い合わせ .....	20
Micro Focus SupportLine に必要な情報 .....	20
<b>SilkPerformer のライセンス管理</b> .....	<b>21</b>
<b>テスト済みソフトウェア</b> .....	<b>22</b>

# SilkPerformer 9.0 リリースノート

これらのリリースノートでは、ヘルプには表示されない場合もある情報について説明します。製品をインストールする前に、これらのリリースノート全体をお読みください。



**注:** このドキュメントには、外部の Web サイトへのリンクが多く記載されています。Micro Focus は、これらの Web サイトのコンテンツまたはそのサイトがリンクするいかなるサイトのコンテンツについて、責任を負うものではありません。当社では、リンクを常に最新状態に維持することを試みっていますが、Web サイトはその性質上、急に変更されることがあります。このため、当社は、Web サイトの予期したとおりの動作を常に保証するものではありません。

# システム要件

以下の表は、SilkPerformer をインストールおよび実行するための、システム要件を示したものです。SilkPerformer のパフォーマンスとスケーラビリティの詳細については、「パフォーマンスおよびスケーラビリティのマトリクス」を参照してください。

## ハードウェア要件

SilkPerformer のエージェントソフトウェア、もしくはコントローラとエージェントの両ソフトウェアを実行し、大規模負荷テストを実行するために SilkPerformer のポテンシャルを最大限に利用するには、お持ちのシステムが次の最小要件を満たしている必要があります。

表 1：負荷テスト

システム領域	要件
プロセッサ	Pentium IV もしくは同等の CPU
RAM	512 MB 推奨 (最小) 1 GB 推奨
仮想メモリ	RAM の 3 倍の仮想メモリ
ハード ディスク領域	コントローラ ソフトウェア インストールに 650 MB エージェントのみをインストールする場合に 170 MB 行う負荷テストのサイズに応じて、その結果ファイルのための十分な空き容量がお使いのハードディスク上にあるかどうか確認してください。
ネットワーク	TCP/IP を備えた Windows ネットワーク (リモート SilkPerformer エージェント コンピュータを利用する場合)
ネットワーク アダプタ	10 MBit 推奨 (最小) 高速 Ethernet 推奨

SilkPerformer の機能を、トラフィックの記録、スクリプティング、監視に使用する場合には、お使いのシステムが以下の最小要件を満たしている必要があります。

表 2：記録、スクリプティング、監視

システム領域	要件
プロセッサ	Pentium IV もしくは同等の CPU
RAM	256 MB
ハード ディスク領域	440 MB
ネットワーク	TCP/IP

## ソフトウェア要件

SilkPerformer をインストールして実行するには、お持ちのシステムに、最小限のソフトウェア コンポーネント群が必要となります。

必要とされる個々のコンポーネントは、インストールの種類によって異なります。たとえば、SilkPerformer Java Explorer を実行するには、システムに Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7 のいずれかがインストールされていなければなりません。コンポーネントはそれぞれ該当するベンダーの Web サイトからダウンロードしてください。

- Microsoft .NET Framework ランタイム 4.0
- Windows Internet Explorer 7.0、8.0、9.0 (ブラウザ駆動型記録の場合)
- Adobe Acrobat Reader (ドキュメント参照のため)
- Citrix アプリケーションをテストするための Citrix XenApp Client 11、11.2、12.0 または Citrix Web Interface 5.1、5.2、5.3
- Java Explorer で Java アプリケーションをテストするための Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7

# インストール

インストール、デプロイメント、ライセンス管理に関する情報については、『[SilkPerformer インストールヘルプ](#)』を参照してください。

# SilkPerformer 9.0 の新機能

SilkPerformer 9.0 では、重要な機能強化と変更がされました。

## Java Over HTTP のサポート

SilkPerformer は、HTTP プロトコルを介してクライアントとサーバー間でオブジェクトを転送するために Java Object Serialization を利用する、アプリケーションのテストをサポートします。

一部のアプリケーションは、HTTP プロトコルを介してクライアントとサーバー間でオブジェクトを転送するために、Java Object Serialization を利用します。この通信は、シリアライズした Java オブジェクトの交換を基にしており、バイナリ形式のデータを使用します。つまり、Java Object Serialization とは、事実上バイナリ形式のオブジェクト表現を言います。

Java Object Serialization は、多くのアプリケーションで長年使用されてきました。詳細については、[Java Object Serialization Specification](#) を参照してください。

## 改善されたワークフローと入門ガイド

### 改善されたワークフロー プロセス

すべての **ワークフロー** ダイアログ ボックスがモダナイズされ、洗練された最新のデザインを特色としています。より読みやすくなったテキスト、カラフルなアイコン、より大きなフィールドとボタンなど、多くの点が改善され、ワークフロー プロセス内を移動する際のユーザビリティが向上しました。また、ワークフロー ダイアログでは、すぐに使えるヘルプを提供しています。このヘルプを使用することで、SilkPerformer を以前より簡単に開始できます。ダイアログのヘルプ リンクから、必要な情報を提供するヘルプにアクセスできます。

### Web、BDLT、および SAP プロジェクトの入門ガイド

**開始画面** の **入門ガイド** タブから、Web や BDLT、SAP のプロジェクトを簡単に作成できるようになりました。ワークフローに従って、完全に機能する SilkPerformer 負荷テストプロジェクトを簡単に設定し、実行することができます。

**開始画面** ペインは、ユーザーが閉じるまで開いたままになります。または、**プロジェクト読み込み後に開始画面を閉じる** オプションがチェックされていると、プロジェクトの読み込み後に自動的に閉じられます。

## すぐに使えるヘルプ

### すぐに使えるヘルプ

新しく進歩したワークフロー ダイアログでは、すぐに使えるヘルプを提供しています。このヘルプを使用することで、SilkPerformer を以前より簡単に開始できます。ダイアログのヘルプ リンクから、必要な情報を提供するヘルプにアクセスできます。

### ドキュメントのフィードバック

SilkPerformer オンライン ヘルプから、より手早く簡単に Micro Focus までドキュメントに関するフィードバックを送ることができるようになりました。

**このトピックについてフィードバックを送信する** リンクはオンライン ヘルプの各ページの下部に表示されます (英語版のみ)。あるトピックでリンクをクリックすると、そのトピックに関する情報が件名に記載



されて本文が空白の電子メールが、デフォルトの電子メール アプリケーションで開きます。入力および送信いただいたフィードバックは、ドキュメント チームが再確認し、SilkPerformer ドキュメントの改善に使用します。

## ユーザー アカウント制御 (UAC) への完全な準拠

SilkPerformer は Microsoft ユーザー アカウント制御 (UAC) ガイドラインに完全に準拠しています。SilkPerformer は、プロジェクトの定義からテストの分析まで、ワークフローのどの時点でも管理者権限が不要のように設計されています。記録やリモート エージェント プロセスの開始などのアクティビティでも、通常のユーザー権限で行えます。

ただし、**System Configuration Manager** は、そのシステム管理機能により、UAC ガイドラインに従った管理者モードへの昇格が必要です。

## 使用技術の更新

SilkPerformer 9.0 では、以下の最新技術およびアプリケーションのテストをサポートしています。

### FIPS 準拠のパスワード暗号化

Encrypt3DES 関数と Decrypt3DES 関数が追加され、連邦情報処理規格 (FIPS : Federal Information Processing Standard) への準拠、およびより高度なセキュリティ アルゴリズムの使用がサポートされるようになりました。



**注:** Decrypt 関数と Encrypt 関数は残りますが、FIPS に準拠していません。

### dynaTrace 4.0

SilkPerformer は、dynaTrace 4.0 をサポートするようになりました。

## ユーザビリティ機能の強化

SilkPerformer 全体にわたって、以下のようにユーザビリティ機能が強化されています。

### TrueLog Explorer 機能の強化

TrueLog Explorer では、たとえば、失敗した Java テストの実行時にどのクラス ファイルが欠けているかなど、**情報ペイン** で追加情報が表示されるようになりました (利用可能な場合)。

### ログ ファイルでパスワードを非表示にする

ログ ファイルでパスワードの文字を非表示にできる新しいセキュリティ機能が、SilkPerformer で追加されました。パスワードをログに表示しない機能が有効にされていると、HTML フォームのパスワード フィールドに入力されたテキストは、記録および再生ログ ファイル (\*.xlg および \*.log) でアスタリスク (\*) として表示されます。このチェック ボックスをオンにするには、メニュー バーで **設定 > アクティブ プロファイル** を選択して、**結果** アイコンの **全般** タブを選択します。

### プロジェクトのエクスポート後に Windows Explorer を自動的に起動する

テスト プロジェクトをエクスポートする場所を指定した場合、エクスポートの完了後に Windows Explorer でエクスポート場所を自動的に開くオプションを選択できるようになりました。**プロジェクトのエクスポート** ダイアログ ボックスで、**エクスポートした後に Windows Explorer で開く** チェック ボックスをオンにします。

## プロセス当たりの仮想ユーザー数設定の変更

**設定 > システム の コントロール** タブで **プロセス当たりの仮想ユーザー数** オプションが更新され、システム全体の設定ではなくなりました。プロジェクトがロードされていない場合、これらの設定は利用できず、**システム設定** ダイアログ ボックスでは無効として表示されます。この設定を有効にするには、プロジェクトを開く必要があり、オプションは設定で構成された特定のプロジェクトにのみ適用されます。

## Microsoft Windows 7 の SilkPerformer タスクバー アイコン

Microsoft Windows 7 タスクバーでは、テストの実行中に SilkPerformer アイコンの色が変わってテストの進行状況を表示するようになり、テストの完了後は、通常の色に戻ります。

## テスト結果の要約情報

**結果** メニュー ツリーでテストにマウスを移動させると、日付と時刻、選択したワークロード モデル、エージェント、仮想ユーザー、およびエラー情報など、テストの実行の要約を表示します。

# SilkPerformer の既知の問題

ここでは、SilkPerformer の既知の問題と該当する場合はその回避策について説明します。

## SilkPerformer に関する一般的な問題

### 64 ビット オペレーティング システムで ShopIt が動作しない

**問題：**

64 ビット オペレーティング システムに ShopIt をインストール後、ブラウザにアプリケーションが表示されません。

**解決策：**

64 ビット システムの IIS では、32 ビット アプリケーションを有効化する必要があります。これを行うには、次の手順を実行します。

1. Internet Information Services (IIS) をマネージャ開きます。
2. **アプリケーションプール** を選択します。
3. IIS で使用するアプリケーション プールを右クリックし、**詳細設定** を選択します。
4. オプション **32 ビット アプリケーションの有効化** を True に設定します。

### 光学式文字認識 (OCR) がマルチバイト文字に対して機能しない

**問題：**

光学式文字認識 (OCR) がマルチバイト文字に対して機能しない

**解決策：**

残念ながらこの問題の解決策はありません。SilkPerformer では、光学式文字認識を行うのにサードパーティの DLL を使用しており、この DLL は ASCII 文字のみをサポートしています。

## SilkPerformer のコンテキスト ヘルプを Windows Vista で動作させる方法

**問題：**

SilkPerformer のコンテキスト ヘルプを Windows Vista で動作させる方法を教えてください。

**解決策：**

SilkPerformer では、GUI コントロールを右クリックして、**ヘルプ** を選択すると、GUI 機能に関する情報が表示されます。このコンテキスト ヘルプは Windows Vista で動作しません。これは既知の問題で、

Windows Help プログラム WinHlp32.exe が Windows Vista に搭載されていないことと関連しています。この問題を解決するには、32 ビット .hlp ファイル用のプログラムを Microsoft ダウンロード センターからダウンロードします。詳細については、<http://support.microsoft.com/kb/917607> を参照してください。

## Performance Explorer の問題

### Performance Explorer で MIB のコンパイル時に発生するエラー「内部エラー: MIB ファイルをコンパイルできませんでした (構文を確認してください)」の解決方法

#### 問題:

Performance Explorer で MIB をコンパイルしているときに、エラー 内部エラー: MIB ファイルをコンパイルできませんでした (構文を確認してください) が発生します。解決方法を教えてください。

#### 解決策:

このエラーは、MIB ファイルでモジュール ID よりも後に宣言されている OID (オブジェクト ID) を使用している MIB ファイルをコンパイルしようとしたときに Performance Explorer で発生します。現在、Performance Explorer で MIB をコンパイルするには、モジュール ID よりも前に OID を宣言する必要があります。この問題を解決するには、テキスト エディタで MIB を編集し、モジュール ID よりも前に宣言されるように OID を移動します。

エンタープライズ OID が MIB ファイルから切り取られ、モジュール ID の前に貼り付けられた JVM Management MIB ファイルの抜粋:

```
-- Enterprise OIDs
-----

--      internet          OBJECT IDENTIFIER ::= { iso(1) org(3) dod(6) 1 }
--      private           OBJECT IDENTIFIER ::= { internet 4 }
--      enterprises       OBJECT IDENTIFIER ::= { private 1 }
--      sun                OBJECT IDENTIFIER ::= { enterprises 42 }
--      products          OBJECT IDENTIFIER ::= { sun 2 }
--      jmgt               OBJECT IDENTIFIER ::= { products 145 }
--      -- experimental   OBJECT IDENTIFIER ::= { jmgt 1 }
--      standard          OBJECT IDENTIFIER ::= { jmgt 3 }
--      jsr163             OBJECT IDENTIFIER ::= { standard 163 }

-- Module Identity
-----

jvmMgtMIB MODULE-IDENTITY
  LAST-UPDATED "200403041800Z"
  -- Format is "YYYYMMDDhhmmZ"
  ORGANIZATION "Sun Microsystems, Inc."
```

## MHT 概要レポートを Internet Explorer 7 で表示するとグラフィックが表示されない

### 問題：

MHT として保存されている概要レポートを Internet Explorer 7 で表示すると、画像が表示されません。

### 解決策：

Internet Explorer 6 または別のブラウザでレポートを表示します。

## Performance Explorer を使用して監視しているときに JMX 測定値を取得できない

### 問題：

Performance Explorer を使用して監視しているときに JMX 測定値を取得できません。

### 解決策：

この問題が Windows 2003 マシンに影響している場合、以下の SilkPerformer 2007 と 2008 での既知の問題が原因である可能性があります。

JMX 監視は、ターミナル サービスがインストールされた Windows 2003 サーバーでは機能しません (31679)。

これは、SilkPerformer 2007 と 2008 のリリース ノートの「既知の問題」セクションに記載されています。これは、Eclipse での不具合 (#171413) が原因です。詳細については、<https://bugs.eclipse.org/bugs/> を参照してください。

この問題を解決するには、Windows 2003 マシンからターミナル サービスをアンインストールする必要があります。

## TrueLog Explorer の問題

### アクセス中のウイルス スキャナ ソフトウェアにより TrueLog Explorer がクラッシュすることがある

#### 問題：

アクセス中のウイルス スキャナにより TrueLog Explorer がクラッシュすることがあります。

#### 解決策：

ウイルス スキャナ ソフトウェアは、TrueLog Explorer のクラッシュやパフォーマンスの劣化など、さまざまな問題が発生する可能性があります。負荷テストの間は、エージェント コンピュータおよびコントローラ コンピュータでウイルス スキャナ ソフトウェアを無効にすることを推奨します。

## 関連トランザクションがインクルード ファイルにある場合に視覚的なスクリプトの変更に失敗する

### 問題：

関連トランザクションがインクルード ファイルにある場合に、視覚的なスクリプトの変更に失敗します。

### 解決策：

BDH ファイルにトランザクションを移動しないでください。

## Web の問題

### ブラウザ ウィンドウが既に開いている場合にブラウザ トラフィックの記録が動作しない

#### 問題

ブラウザ ウィンドウが既に開いている場合にブラウザ トラフィックの記録は動作しません。

#### 解決策

スクリプトを記録する前に、すべてのブラウザ ウィンドウを閉じます。

### すべての Opera バージョンで記録が動作しない

#### 問題：

バージョン 8.0. 以降のすべての Opera バージョンで記録が動作しません。

#### 解決策：

記録のために、古い Opera バージョンまたは他のブラウザを使用してください。再生は、この問題に影響されません。

### Windows Internet Explorer 8 の記録されたスクリプトが Windows Internet Explorer 9 で実行されない (逆の場合も同様)

#### 問題

Windows Internet Explorer 8 の記録されたスクリプトが Windows Internet Explorer 9 で実行されません (逆の場合も同様です)。

## 解決策

Windows Internet Explorer 8 の記録されたスクリプトは、Windows Internet Explorer 8 を使用して実行します。 Windows Internet Explorer 9 の記録されたスクリプトは、Windows Internet Explorer 9 を使用して実行します。

# 解決済みの問題

以下の問題が、SilkPerformer9.0 において修正されました。

問題番号	説明	メモ
RPI 1083111	NTLM 認証サイトに対するブラウザ駆動型スクリプトの再生は、 <b>クライアントの表示</b> オプションを選択した場合は成功しますが、選択していない場合は次のエラーが表示されます。 BrowserNavigate BrowserEngine: 32 - Internet Explorer の要求に失敗しました、不明 (0x80070005)	
RPI 1082788	特定の環境下では、複数のタブを開くブラウザ駆動型テストで、 BrowserCloseWindow 関数を使用してタブを閉じることができません。	
RPI 578314	CSV ファイル エディタの <b>名前を付けて保存</b> 関数では、元のファイルに上書きするのではなく、カスタム データフォルダにファイルが保存されます。	
RPI 1075650	ブラウザ駆動型の負荷テストでは、ユーザー アカウントを使用してエージェントを実行することをお勧めします。	ドキュメントが更新され、本件について説明されています。
RPI 1076722	プロキシ経由での NTLM 認証サーバーに対するスクリプトの再生は動作しません。	新しいパラメータ WEB_OPT_USE_URLHOST_AS_SPN が WebSetOption 関数に追加されました。
RPI 1079710	サイレント アンインストール ドキュメントがありません。	
RPI 1079875	Eclipse の統合に関するドキュメントの更新。	Eclipse プラグイン ドキュメントが更新されました。デフォルト値を上書きして BDL スクリプトで JavaSetOption 関数を使用する方法を説明しています。
RPI 1079940 / 1080319	mscorelib.dll を使用すると、.NET Explorer でクラッシュが発生します。	
RPI 1079934 / 1079874	dynaTrace を有効にして、アニメーションモードで TryScript を実行すると、空の TrueLog が開きます。	
RPI 1080148 / 1079022	負荷テストを中止しようとする、エージェントの実行可能ファイル	



問題番号	説明	メモ
RPI 1080236	(perfLtcAgent.exe) が散発的にクラッシュします。	
RPI 1082632	CitrixWindowBringToTop コマンドを含む Citrix テスト スクリプトを実行すると、システムがクラッシュし、次のエラーメッセージが表示されます。LoadtestController: 3317 - 仮想ユーザーのプロセスが終了しました。	
RPI 1080308	GetLoadtest() で負荷テスト番号が取得されません。	ドキュメントが更新され、GetLoadtest() がどのように機能するか詳細に説明されています。
RPI 1080384 / DE1944	リアルタイム測定値 (RTM : real-time measures) が有効にされると、負荷テストが最後にデッドロックとなります。	
RPI 1080733 / DE2003	リモート エージェントのインストール中に指定されたパスワードがセットアップで保持されません。	
RPI 1080817	監視間隔グラフが 10 秒間隔でリセットされます。	Performance Explorer ドキュメントが更新され、標準的な動作が説明されています。
RPI 1080969	SilkPerformer 2011 が 負荷 テスト完了後にクラッシュします。	
RPI 1081313	Microsoft Silverlight への変換が失敗し、記録ログにエラー メッセージが表示されます。	
RPI 1081434	負荷テスト中に 2,000 仮想ユーザーの記録に達すると、ステータス メッセージ リソースを待機 - データファイル <File Name> をロックが表示されます。そしてトランザクション ビジー時間が長くなり、次のメッセージが表示されます。RESERR: 178 - インデックスが関数 %1 の範囲外です。	行カウンタを増やす専用のエージェント/コントローラ関数が追加されました。
RPI 1081516	SilkPerformer 2011 ホットフィックス 7 をコントローラ コンピュータと エージェント コンピュータの両方に適用後、コントローラとエージェントの通信で 暗号化 (SSL) オプションを有効にすると、エラーが発生します。	
RPI 1081562	<b>動的ワークロードを構成する</b> ダイアログ ボックスを改善。スクリプト名、	

問題番号	説明	メモ
RPI 1081660	プロファイル名、ユーザー グループ名がウィンドウに表示されるようになりました。	
RPI 1081725	クラウド エージェントで [自動割り当て] オプションを無効にしても、テスト スクリプトの更新後にまた有効化されます。	
RPI 1081742	非 ASCII 文字をパラメータとして Web サービスに渡すと、replay.log ファイルで HTTP レスポンス データが表示されません。	
RPI 1081882	SilkPerformer 2011 ホットフィックス 7 をコントローラに適用してから SilkPerformer のバージョンをアップグレードまたはエージェント マシンにパッチをあてた後、Silk Launcher Service が開始されません。警告：Silk Launcher Service を開始できませんでした というメッセージが表示されます。	
RPI 1081964	仮想ユーザーの記録したログでは、SSL の詳細が以前の SilkPerformer のバージョンより少なくなっています。	
RPI 1081987	Remedy のスクリプトでカスタマイズを完了した後、TrueLog Explorer で次のエラーが発生します。 WebRemeRPI 1081964 dyBackChannelUrl(WebEngine: 12 - 指定されたパラメータが無効です	
RPI 1082074	チュートリアルの更新。Rumba のインストール場所を変更。	補足の (その他の) チュートリアル ガイドが更新され、Rumba の正しいインストール場所を示すイメージが掲載されています。
RPI 1082214	WebSetTimeout 関数を使用すると、WEB_TIMEOUT_RECV パラメータ オプションが 500 ミリ秒ごとに増加してしまいます。	
DE1874	WebEngine がシャットダウン時にクラッシュします。	
DE1889	Cloud Agent Manager が遅い。	

問題番号	説明	メモ
DE1916	結果を解析できません。	
DE2052	System Configuration Manager のサービスパスワードが使用できません。	

# 更新と SupportLine

当 Web サイトでは、最新の問い合わせ電話番号および住所の詳細を提供しています。

## Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマ サポートを受けることができます。弊社の熟練したスタッフが、可能な限り迅速に専門家としてお客様の質問にお答えします。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを [supportline@microfocus.com](mailto:supportline@microfocus.com) に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

## Micro Focus SupportLine に必要な情報

Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- ソフトウェア サポート識別番号 (SHIN) (一部の国でだけ使用されているため、使用している場合にだけ必要)
- お客様のシリアル番号

これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

# SilkPerformer のライセンス管理

このセクションでは、SilkPerformer のライセンス ポリシーの取得方法と、SilkMeter のインストール方法について説明します。SilkMeter をインストールするには、管理者権限を持っている必要があります。



**注:** SilkPerformer には、SilkMeter バージョン 2008 以降と SilkPerformer ライセンス ポリシーが必要となります。

SilkMeter のインストールは、ライセンス サーバー 1 つにつき 1 回です。複数のライセンス サーバーを持っている場合には、複数のライセンス ポリシー ファイルが必要となります。各ファイルは、それぞれ特定のライセンス サーバーに関連付けられています。1 つの SilkMeter ライセンス サーバーが、複数の製品のためのライセンス ポリシーを処理することができます。

SilkPerformer ライセンス ポリシーを既にお受け取りの場合には、そのライセンス ポリシーをライセンス サーバー上へインストールしてください。ライセンス ポリシーをまだ受け取っていない場合には、ライセンス ポリシーを生成します。


## ライセンス情報

SilkPerformer 9.0 には、新たに 9.0 のライセンスが必要です。バージョン 9.0 へのアップグレード処理中に以前のバージョンの SilkPerformer を実行する場合、古いライセンスを 90 日間ご利用いただくことができます。

# テスト済みソフトウェア

このセクションでは、SilkPerformer がテストされたソフトウェアの一覧を示します。

システム領域	テスト対象
オペレーティング システム	<ul style="list-style-type: none"><li>• Microsoft Windows XP 32 ビット サービス パック 3</li><li>• Microsoft Windows XP 64 ビット サービス パック 2</li><li>• Microsoft Windows Server 2003 32 ビット サービス パック 2</li><li>• Microsoft Windows Server 2003 64 ビット サービス パック 2</li><li>• Microsoft Windows Server 2003 R2 32 ビット サービス パック 2</li><li>• Microsoft Windows Server 2003 R2 64 ビット サービス パック 2</li><li>• Microsoft Windows Vista 32 ビット</li><li>• Microsoft Windows Vista 64 ビット</li><li>• Microsoft Windows Server 2008 32 ビット</li><li>• Microsoft Windows Server 2008 64 ビット</li><li>• Microsoft Windows Server 2008 R2</li><li>• Microsoft Windows 7 32 ビット</li><li>• Microsoft Windows 7 64 ビット</li></ul>
Web ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"><li>• Windows Internet Explorer 6.0、7.0、8.0、9.0</li><li>• Mozilla Firefox 3.0 以降</li><li>• Google Chrome</li><li>• Apple Safari</li></ul> <p>ブラウザ駆動型負荷テストの場合：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• Windows Internet Explorer 7.0、8.0、9.0</li></ul>
SOAP サポート	<ul style="list-style-type: none"><li>• Microsoft SOAP Toolkit 2.0 サービス パック 2 (SP2)、Internet Information Server 5</li><li>• Apache-SOAP バージョン 2.1、TOMCAT バージョン 3.1</li></ul>
Web サービス サポート	<ul style="list-style-type: none"><li>• Axis 1.x</li><li>• Axis2 1.4、1.5</li><li>• GlassFish Metro 1.5</li></ul>
Java サポート	<ul style="list-style-type: none"><li>• Java Runtime Environment 1.2.2: classic および hotspot 1.0</li><li>• Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7</li><li>• IBM Java Development Kit 1.3</li><li>• Eclipse 3.2、3.3、3.4、3.5、3.6</li></ul>

システム領域	テスト対象
.NET サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Microsoft .NET Framework 1.0、1.1、2.0、3.0、3.5、4.0</li> <li>• Microsoft .NET Framework ランタイム 4.0</li> <li>• Microsoft Visual Studio 2008 および 2010</li> <li>• WCF Web サービス</li> </ul>
リッチ インターネット アプリケーション (Web 2.0)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Microsoft Silverlight 4、5</li> <li>• Adobe Flex 2、3、4</li> <li>• Google Web Toolkit</li> <li>• ExtJS 3</li> <li>• Eclipse RAP</li> <li>• script.aculo.us</li> </ul>
SNMP サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• SNMPv2-MIB</li> <li>• RFC1213-MIB</li> <li>• RDBMS-MIB</li> <li>• ORADB-MIB</li> <li>• httpServer-MIB</li> <li>• ftpServer-MIB</li> <li>• SUN-MIB</li> <li>• BEA-WEBLOGIC-MIB</li> <li>• APPSRV_MIB (NetDynamics)</li> <li>• SQUID-MIB</li> </ul> <p data-bbox="889 1056 1442 1150">  <b>注:</b> Web 上で RFC およびベンダーの MIB を検索するには、<a href="#">The Internet Engineering Task Force</a> を参照してください。 </p>
ファイアウォール トンネリングのためのプロキシ サーバ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Microsoft Proxy Server 2.0</li> <li>• Netscape Proxy Server 3.5 (Netscape Proxy Server における不具合のため、HTTP トンネリングはサポートされていません)</li> <li>• WinGate 4.0.1</li> <li>• Squid 2.3.STABLE4 (LINUX)</li> <li>• Squid 2.4 STABLE3 (LINUX)</li> <li>• Dante 1.1.6 (LINUX)</li> </ul>
ソースコード管理インテグレーション (SCCI) サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• StarTeam (SCC インテグレーション パッチ付) 2005 R2、2006、2008</li> <li>• Microsoft Visual SourceSafe 6.0c、6.0d、2005</li> <li>• Merant Version Manager 8.0.2.0</li> </ul>